

# 世界は、 日本を待っている。

「私がどうしても滅びてほしくない民族があります。それは日本人です」。1921年から27年にかけて駐日フランス大使を務め、劇作家、詩人でもあったポール・クロードルは、先の大戦時、戦火のパリでそう語ったという。

四方を海に囲まれた東方の島国、ニッポン。  
自然を崇拝し、自然と調和しながら独自の文化を築き上げた国、ニッポン。

幕末期1867年のパリ万国博覧会に出品された日本の美術工芸品は、ジャポニスムと呼ばれ、瞬く間に西欧を魅了した。モネ、ルノワール、ゴッホらの印象派絵画をはじめ、ブルーストの小説「失われた時を求めて」にまでその影響は及んでいる。19世紀末のアール・ヌーヴォーを開花させ、後のアール・デコに学んで磨かれた先人の巧みと産業芸術は、現代クールジャパンの源流である。誠実、勤勉、礼節、友愛を尊び、異文化を取り入れて新しい文化を生み出す技術と感性。一筋の線にも美と喜びを見出す繊細さ。細部に命を宿らすモノづくりへの拘りは、世界に誇れる無形文化だといえよう。しかし昨今、その誇りを自ら傷つけ、萎縮してしまっていないだろうか。

映画「太陽がいっぱい」のトム、「勝手にしやがれ」のミシェルを演じたフランスの偉大な俳優二人から、メッセージが届いている。

*"Si seulement le Japon pouvait prendre le lead au niveau mondial..."*

*Lorsque le Japon va bien, le monde ne s'en porte que mieux et bien sûr nous aussi."* Alain Delon

「ジャポンは、自負をもって世界をリードすればいいのに...

ジャポンは元気でみんなが刺激を受けるよ。もちろん僕たちもね」アラン・ドロン

*"Le Japon peut être fier de sa grande culture aux fortes racines.*

*Je partage avec lui son sens de l'honneur et de l'amitié. Continuons ensemble!"* Jean-Paul Belmondo

「その深く大きい精神性にも、美意識にも、

私は賞れと友情を感じている。ともに胸を張って進もう！」ジャン＝ポール・ベルモンド

2018年、日本人は何を生み出すのだろう。

世界は、日本を待っている。

宝島社



*Alain Delon*

*Jean-Paul Belmondo*

アラン・ドロン  
Alain Delon  
出生：1935年11月8日  
出生地：パリ近郊のソー(Sceaux)市  
映画俳優、舞台俳優、映画プロデューサー、プロデューサー、芸術品収集家  
●主な出演映画作品  
太陽がいっぱい (À bout de souffle)  
若者のすべて (Facino et ses frères)  
嵐下町のメロデー (Mélodie ex tout seul)  
白昼 (Le Goupil)  
サムライ (Le Samouraï)  
冒険者たち (Les Aventuriers)  
ボルネオ (Bamboula)  
他多数

ジャン＝ポール・ベルモンド  
Jean-Paul Belmondo  
出生：1933年4月9日  
出生地：パリ近郊のヌイイシュル＝セヌ  
(Noisy-sur-Seine)  
映画俳優、舞台俳優、プロデューサー  
●主な出演映画作品  
勝手にしやがれ (À bout de souffle)  
マクシム (Maximilien)  
オオの男 (L'Homme de Rio)  
ボルネオ (Bamboula)  
冒険者 (Les Aventuriers)  
盗賊のステビスキー (Stavisky)  
ライオンと叫ぶ大男 (Héritiers d'un empire gelé)  
他多数